

事務事業名	橋りょう耐震整備事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	15 終了		
H29作成課等名	土木課	H29係等名	河川係		H28担当課等名 土木課			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	防災計画に指定されている緊急輸送路に関わる橋梁			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	地震発生時、落橋を防止し、緊急輸送路を確保する。				落橋防止工事が必要な橋梁数:橋	1	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	工事完了橋梁数:橋		35	0	3	1	
	定性目標							
事業概要	長野県及び飯田市の防災計画に指定されている緊急輸送路に関わる橋梁の耐震整備。一次調査の結果をうけ、詳細設計及び補強工事を実施する。全57橋の調査を行い、落橋防止工事が必要となった35橋の工事を実施する。なお、耐震工事においては、橋りょう長寿命化修繕事業に併せて補強必要と判断された橋りょうについて順次補強工事を行っていく。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 工事 城下大橋 県			1 耐震補強工事		1 1橋		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		12,005	20,500	6,974	13,300	(地)緊急防災・減災(充当率100%) 28→29 繰越明許費 13,300千円		
国庫支出金								
県支出金								
起債		12,000	20,500	6,800	13,300			
その他								
一般財源		5		174				
人件費計(千円)②		0	0	1,609	0			
正規職員所要時間				450				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		12,005	20,500	8,583	13,300			
事業内容・目標達成状況の振り返り	28年度予定の橋梁に対し、橋梁長寿命化修繕計画に併せ工事を実施した。							
改革改善の考え方	①問題点	橋梁長寿命化計画との整合 橋梁長寿命化による詳細調査により耐震補強の必要性を判断するため全体事業量、費用が不明である。						
	②改革提案	平成26年度で地震による落橋防止工事が36橋すべてが完了予定。残る耐震補強工事については橋梁長寿命化計画に合わせ実施する。						